

がんというと、年齢を重ねてから発症するイメージがあるかもしれませんが、ところが、子宮頸がんは、実は20歳を過ぎてから罹患率が急上昇し、30~40代でピークを迎えます。ご自身だけでなく、ご家族やパートナー、職場の仲間の健康のために、この日をきっかけに、子宮頸がんの正しい知識を学んでみませんか？

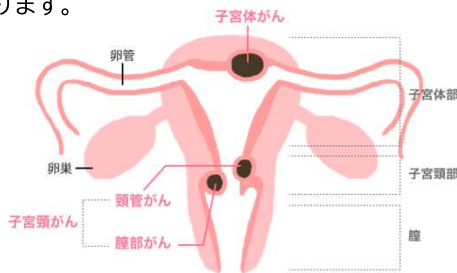
正しく知れば怖くない 子宮頸がん

子宮頸がんを理解して大切な体を守りましょう。

1 | 子宮頸がんはどこにできるがん？

子宮には2つの異なる“がん”があります

「子宮頸がん」は子宮の入り口の頸部にできるがんです。子宮の奥にできる「子宮体がん」とは、発生の原因や性質も異なります。



2 | 子宮頸がんはどんな病気？

20代30代の女性がかかるがんの第1位

年代別 子宮頸がん
子宮頸部の上皮内新生物罹患率(2014年)



若い世代の子宮頸がん罹患率は増え続けており、20~30代は過去10年で約2倍以上増加しています。



3 | 子宮頸がんの原因は？

HPVというウイルスの感染が原因

HPV (ヒトパピローマウイルス) は、性的接触により、男性にも女性にも感染します。多くの女性が経験するありふれたウイルスで、たいていは自然に消失しますが、感染が持続すると、がんを引き起こすことがあります。



4 | 子宮頸がんはどのように発がんするの？

子宮頸がんは、異形成とよばれる前がん病変を経て、進行します。HPV感染から子宮頸がんになるまでには、およそ5年から10年かかると言われています



5 | 自覚症状はある？

- 初期の病変…ほとんどが無症状 ▶ 完治が可能
- 進んだ「がん」…症状あり(主に不正出血)

子宮の摘出が必要

子宮の全摘出をすると妊娠ができなくなり、治療が長期間におよぶことがあります。早期発見により、完治させましょう。

6 | 早期発見するにはどうしたら良い？

定期的な「子宮頸がん検診(細胞診)」の受診が有効です

専用のブラシを用いて子宮頸部の細胞をこすって採取し、顕微鏡で調べます。痛みはほとんど、ありません。

検査自体は30秒~1分程度



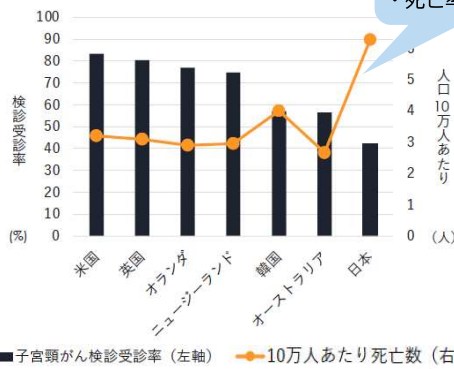
Point 子宮頸がんは

- ✓ 罹患率は20代から急増します
- ✓ 原因の分かっているがんです
- ✓ 定期的な子宮頸がん検診受診で、がんになる前の状態で発見する事が可能です。

20代からの
定期的な
検診の受診が
大切です

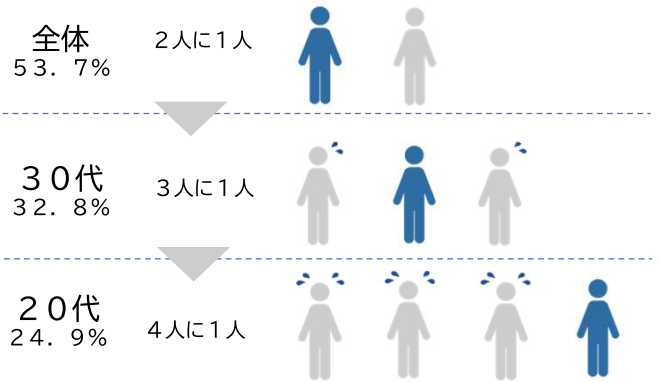
7 | 検診の受診状況は？

●子宮頸がん統計の国比較



他の先進国と比べて
・検診受診率は半分
・死亡率は2倍！

●丸井グループ受診状況 (2020年度)



罹患率が増加傾向にある「若い世代」の受診率が低い状況です

注：検診受診率は、OECDが公開している統計データを引用。また死亡率はWHOが公開している2018年の子宮頸がんによる死亡者数（全年齢）と、国連が公開している女性人口（全年齢、米国は2016年、それ以外は2017年）を用いて、ハッチヘルズスクエアが算出。出所：国立がんセンター、OECD.Stat、WHO "CANCER TODAY"

8 | 検診を受けるには？

ご利用ください！子宮頸がん検診補助制度！！

丸井健康保険組合では、20歳から子宮頸がん検診を受診できる制度(年度にいずれか1回)を整えています。

実質自己負担
0円

奥様やお子様*など
ご家族もOK
*丸井健保加入の場合

提携クリニック

自己負担金
0円

丸井健保と提携したクリニックで安心受診！
どこのクリニックで受ければいいのか悩む方にオススメです。

関東地区、静岡・大阪・福岡・大分の12施設と提携中

補助金制度

上限
5,000円

自費受診の検診であれば、どの医療機関でも費用を補助。かかりつけのクリニックや自治体のがん検診でもOKです。

*保険証を利用した「保険診療」での検診は対象外

健保会館の人間ドック^(*)

追加料金
なし

健保会館内で受診。子宮や卵巣の疾患を調べる「経膈エコー検査」も同時に実施します。

制度の利用方法は丸井健保のホームページ「婦人科制度のご案内」よりご確認ください。



ウェルネス・コミュニケーションズ経由 定期健康診断/人間ドック^(*)

オプション
追加

巡回定期健康診断のない事業所の方は、健診と同時に受診できるクリニックを選択できます。

(*)人間ドックは年度末年齢40歳から受診可能/自己負担金1万円

9 | 検診結果が「要再検査」「要精密検査」だったときは？

必ず精密検査を実施できる婦人科医療機関を受診してください。

「要精密検査」イコール「子宮頸がん」ではありません。
がんの前の段階で発見しフォローすることが大切です。



乳がん検診の補助制度は

30歳から

子宮頸がん検診と一緒に
乳がん検診も受診しましょう！

子宮頸がんは定期的な検診で予防できるがんです。
制度を利用して大切な体を守りましょう。

